

和服姿のスタイル博士 山本旅館の一室にて



拙者を瓢箪者とは

怪しからぬこの仰せ、食卓のスタイル博士、
「瓢箪者」を喰ひたる笑つた、大納言、
「瓢箪者」を喰ひたる笑つた、大納言、
「瓢箪者」を喰ひたる笑つた、大納言、

今年五十七歳の

博士は頭には白髪が見えるにも拘らず、
その精力は驚くべきもので、
「今年五十七歳の」
博士は頭には白髪が見えるにも拘らず、
その精力は驚くべきもので、

日本の謎解

博士は頭には白髪が見えるにも拘らず、
その精力は驚くべきもので、
「日本の謎解」
博士は頭には白髪が見えるにも拘らず、
その精力は驚くべきもので、

野猪人を咬む

博士は頭には白髪が見えるにも拘らず、
その精力は驚くべきもので、
「野猪人を咬む」
博士は頭には白髪が見えるにも拘らず、
その精力は驚くべきもので、

嘉義丸立神丸衝突

門司港内にて潮流の爲め
嘉義丸と立神丸とが衝突し、
船体大破損、乗客も負傷、
救助作業中、

巴里明かるとなる

劇場に盛んな入場者、
大勢の飛行機は、
「巴里明かるとなる」
劇場に盛んな入場者、
大勢の飛行機は、

神出鬼没

地中海の海賊船、
船長は無事捕縛、
「神出鬼没」
地中海の海賊船、
船長は無事捕縛、

曲乗飛行

大阪にて飛行機、
乗客は驚き、
「曲乗飛行」
大阪にて飛行機、
乗客は驚き、

加藤増雄氏等の有罪決定

東京地裁判決、
被告は有罪と決定、
「加藤増雄氏等の有罪決定」
東京地裁判決、
被告は有罪と決定、

五十萬圓

鬼籍の遺言、
遺産は五十萬圓、
「五十萬圓」
鬼籍の遺言、
遺産は五十萬圓、

春場所大相撲懸賞

大相撲、
優勝者に懸賞、
「春場所大相撲懸賞」
大相撲、
優勝者に懸賞、

猩紅熱患者四百二十六名

東京都、
患者数は四百二十六名、
「猩紅熱患者四百二十六名」
東京都、
患者数は四百二十六名、

花園婦人会

花園婦人会、
新年会開催、
「花園婦人会」
花園婦人会、
新年会開催、

松葉に燃ゆる

松葉に燃ゆる、
火災発生、
「松葉に燃ゆる」
松葉に燃ゆる、
火災発生、

福袋

福袋、
抽選開始、
「福袋」
福袋、
抽選開始、

開通御披露

電話、
開通御披露、
「開通御披露」
電話、
開通御披露、

酒精アルコール

直輸入元 坂倉伊平商店
「内外各處に賞用せられ
効能最も卓越せるは本劑なり」

田中玄蕃

代理店 京城明治町一丁目
山邑京城支店
電話 五五二番

開通御披露

電話 五五二番
東京市山手区

顧問	藥學博士 醫學博士	丹波敬三氏 山本淳二氏
主任	藥學士	桃谷幹次郎
專任	藥學士	小磯勝次郎
	藥學士	齋藤銳助

二十日朝刊
(第二千九百七十七號)

六百五十萬兩を要した。此時に
りて、張家口線を蒙古に延長する計
或は新民屯より法庫門まで北滿鐵

▲今日歐羅巴の諸戰線殆んど父交を
態を呈し、一時天下の耳目を集
たる東歐戰争も、聯合軍側の失敗
終り、今は土耳其海峽攻撃軍す
退し去りたれば、此處暫くは戰

長春大連間の四百卅八哩を幹線

日新たる職團を開始すべき前
も見るべく、英國政府が強制徴
度を設けて、新たに二百萬人を
するの經費を立てたるが如きは、
其の將來に企圖する所のもの
大なるを知るべし、今日我々敵國

五月十五日、調印せられたる新奉吉長
鐵道條約に依り、日本に於て同線

需品供給力なき爲めに、到底大増員を行ふを得ず、獨り英吉利は世界に冠絶する所の工業國にて軍需品供給力自ら他に優れるを聞戚以來其與國の爲めに軍資を

徳丸を以てし、上に土を存じ、草を以てし、下に土を存じ、

到底蘇湖の繁昌殷富に及ばず十
天氣晴明今日は御大典の當日な
以て高阜に上り磁石を案じ東天
し午後二時三十分遙かに内閣總
臣の聲に和し萬歳を三唱致候
方は東經百二十度の子午線を標
とせるを以て興郡百三十五度

るに足る。傍に唐賣島の墓ありと云ふ。然れども今既に考ふべからず。

聖壽の萬歳を拜賀するを得るは、
聖代の恩澤なり、感激時を久くして
東天を拜し、歸寓仕り候十二時再
京を發し、無錫に向ひ、巾篋、冠家鐵
英國經營にして支那第一の贅澤
を以て稱せられ、工費を糜消せしむ

▲且獨逸は奥州府國と力を合せて

して埃及及びシベリアを以て其の根を
地を小亞細亞に置き、鐵道を敷き
道を設けて、存分に蘇士を貫くの
を示すあり、獨逸上軍の運河を要
するは、蓋し數旬の後にあらずと
いふ、即ち是れ六英帝國の世界的組

必死の争ひを決せむとするものな

結句を指示するに足るべく、獨
 の計畫にして此に敗るゝあらば、獨
 も是れ獨國進人に敗れたるナボレ
 の佛王と等しく、此一敗は則ち
 職官以來増はるに暗長を重ねたる報
 をして、十萬足解の機に陥らしむ

其力を伸ばして假令埃及の一部た

せられ、所々人心の飄搖遂に不測の憂患を引起すとなしと云ふ可らず。乃ち近き將來に於ける大争鬭は、蘇土戰線にて、行はるゝものと解べき理由あり。客冬以來、地中海

車に優劣を較ぶべきものにして南
通常車の如きは進色を免れず機關

大のものを要せざる如く一般に輕
なり急行車には、これを使用せり
生の乗りし列車を牽引せしもの
戸ににして、端に見る形狀なり、備
の二輪のみなるは英國に於ては尙
見ざるに非らざるも他國に於ては
も、志しを見、圖、最、新、を、經、理、せ

爲め是れを用ひしならんか足鐙道
貨物頗る少なく唯乘客あるのみ

船と時間の觀念なき支那人を對手に對しては別に金利を拂はざるべし永遠に損害を免れ難きが如し

參 四 五
等 等 等
(羽織裏又は
置時計、洋
時計等)

六 五 三 一	九 七 三 〇	一 七 八 〇	一 五 六 一	八 五 一 六
六 一 〇 〇	二 九 四 〇	二 七 〇 〇	二 七 三 一	一 六 五 四
一 七 八 一	三 三 八 四	一 七 〇 二	三 三 一 四	四 〇 二 一

(タリヤ拾貳)

一三八
三五
二三四
一五七
等
(兔拾袋)

三二〇〇九八七六五四三二
九二二九二二五五六七六
七〇四〇九六三九七五六一

七六五五
八九九〇
七五七六

七六六五
九九〇〇
五六〇七

七七六五
九〇〇一
六〇三三

八七六五

一五二〇七
 一六六九四九八
 一八三七一五〇二〇
 二・

九等
 石鹼、石鹼

三三三〇九
 八六七九九
 八六五一一五〇
 四三二〇九
 三七八〇〇
 四四〇三二
 四三二〇九
 四三二〇九
 四三二〇九
 四三二〇九

五四四三
三八〇一
三〇九五

五四四三
三八一二
七八九四

五四四三
三九二五
八一三〇

五四四三
四〇三六
七二四一

三三二一〇〇九九八八七七六六
二二一四七三三八一五一四五四
六六六五七九二四五二六六一
三三二一〇〇九九八八七七六六
二二一四七三三八一五一四五四
六六六五七九二四五二六六一
三三二一〇〇九九八八七七六六
二二一四七三三八一五一四五四
六六六五七九二四五二六六一

五五四四
七〇六一
九二二三

五五四四
八一七一
一〇九六

五五四四
八一八二
九五二五

五五四四
八一八二
九五二五

三二一〇〇九八八七七
 二七七二五〇三九六九二
 一〇三四八六七四四五三〇
 四三一一〇〇九八八七七
 二七七二五〇三九六九二
 一〇五七九八一五五六八九
 四三一一〇〇九八八七七
 二七七二五〇三九六九二
 一〇六六四一三七八七八六
 四三一一〇〇九八八七七

支那内閣出現期
又報紙は大中華帝國は既に正式に成
付内閣の出現は早くも四月頃ならん
と記す(北京)

四萬三千挺機關砲八十三門速射
門あり之れに要する彈藥も亦充
りて而して其他湖北の各地に口
砲八十四門彈藥五百五十萬發爆彈六
百磅又黑色火藥三千磅あり而して南

機を造るべく、又、毎日衙門四門小
 銃を造るべし上海製造局は
 日、より、軍、可、上、兵、十、挺、大、砲、約、十、門、を、製、造、す、べし、其、他、各、

平壤常磐千歳の浦羅に航行の任
つぎでは其の内容は極めて秘密
に保たれるが探聞する處によれば
國より日本に向ひ送附する多量の金
銀塊を輸送したるものにして金銀塊
の對半は我國に留まり其餘は

日本に多量の金銀塊を輸送せらるゝならんと而して露國大藏省官吏六名ハ

電燈工費半減廣告

本日より當分電燈取付工費を半減し御得意様の御便利相計可申候間陸續御申込被下度此段廣告候也

追而昨年十二月廣告致候通り電球代値下販賣致居候間御了承被下度願上候

大正五年一月十二日

京城電氣株式會社
支店

新一年の壯觀
實業之世界

百萬の番附

●痛快なる實業界惡因緣物語
●澤柳博士の野心論絶頂板
●商人に一言
●常女のはなし
●三商士の三種
●大倉男爵論
●御注意
●人氣とは何ぞ
●青年の本領
●新年と修養
●福とは何ぞ
●舊主増田氏與書
●飽迄増田を攻撃せよ

以上各書 長谷部泰三
如何にして
毎十年に
萬づい

朝鮮米雜穀移出商
依託販賣並に遭難一切
西尾商會代理店
主任 北島五郎
電話四五五番
大阪北濱三丁目
本店入商 西尾商會
電話二四〇八番
寄本局

消化と
毒

お正月の
宴會、旅行
觀劇、寄席行に
仁丹飲んで
愉快!

金言

人を相手に
せず天を相手にせよ
(西橋柳庵)

威たりといへば兩艦の任務は露
日本に向き進附する多量の金
を送したるものにして金銀塊
らんと而して露國大藏省官吏六名八

正月の胃

君が代を歌ふた後で、
交さんの春年ハ、
召し上へ、グツ胸が空いて

胃腸が
活

美人

二十錢送ればすて送る
大阪西區堀江御油通六寶文堂

美人

○〇珍妙
一見忽ちにして
精神恍惚たらし
絡か肉體が郵券
大正五年一月十二日

國より多量の金銀塊輸送せらるる
らんと而して露國大藏省官吏六名八

小學生堂に活動寫眞を観せてはいか
か悪いかいふ事はよく教養家なり
父兄の間に問題になる、然かもそれ
が何れとも未だに決定を與へられて
ゐない、京城でも近年活動寫眞の常
設館が殆ど共に子供の活
動熱も次第に高まつて

は活動寫眞は現在に於いて
不良少年の集會所たるの觀
がある、良家の子女殊に學
生がこれ等不良少年の
爲に悪感化を受くる事、
又た映畫から受ける心的影響だ、

來て内地比べて手帳の占有する
餘の操業機關の少ない京城では手帳
達が滔々として活動寫眞
に吸ひ込まれてゆく、しか
し總監督の職務の機関が厳しいから
映畫の隨意發論といふ方から來るや
うな影響は少いらしい、然し活動
寫眞を見たいために親
の金をくすねたとか主人の錢
箱に手を突込んだなど
いふのが泥棒をして
困難で懲れる譯にしてまで活動寫眞

風俗習慣を異にする西洋物の寫眞が
智識の程度の低い兒童に與ふる影
響の如何は各人共に齊しく認むるこ
ろであらうと思ふ、若し出來る事な
ら己を得たい迎合を斷く外は觀せ
ないがよいとはいかないかと思ふ

▲弓削學務課長曰く
が學校の生活に活動寫眞を觀てはか
らぬといふ事は今當まつた事ではな
い、一昨年からその方針
でゐる、ところが鬼斯その實行は

義士討入の夜京城中学生の

勇中門將校を名移生得た亡の健勇
 を一團となし來て十八日深夜十二兩
 より北渡山嶽邊の壯舉の詰所中なり
 同棲職員の宿る所、依れば十八日に
 北渡の嶺邊藝臺を企てしは恰も同日
 は舊曆梅月十四日に相當するを以て
 千古に美名を残せる赤穂義士の計入
 りに因みたる譯にて何日は先づ就職
 員生徒旅裝を輕へ出發前に講堂にて
 亦提議士の諸君を感し舊來十二兩に
 睡んとして六百健勇氣満々陳兵
 肅々として棧門を出で藝臺館に至る
 の途中舊把柙より北渡山の裏面奇
 怪石伏起の間僅かに羊腸の一路を樹
 ぎて絶頂の沙器洞に登りて萬歳を三
 唱し歸路に驚く詰所に於て翌朝五時
 歸棧するに至るべし此行程實に絶
 上里近來の壯舉と謂ふべし

の様に寒い土地では多人数集つての
室内で過ごす
して之れ程涼しく感じない正月の遊びはな

「さういふ方々にちよいと聞込みを聞くの
に、少し主眼をもつて」

「やうやくしては、いかにや、露城の事
を人知れずこそ思ひ置かしが、人々如
くと思ふぞめしかば、人々のいざな
ににらむけるは、いかにや。花子書生
にのびるゝ。今さら門前の新衣吉につ
きかれば、いかにや。袖のかげにけり
袖の『いと』しきや。『百太郎』といふ
なるまじしづこなく。花明の月をうつ

所機上に於て十日午前十一時年末大賣出、
株景品抽籤を行へり 倉富和田商議書記長朗
言

懸賣と懸買
 片や帳場の問
 片や臺所の問
 京城の實業家が 昨年の暮れ京城

去年の夏頃京城を跡に萬里の

に代へたホーリー氏は佛地方勇
軍に加はつて居たが久しく奮
消息を絶つた處から京城の知
れも心配して道回東京佛國大
紹介して貰ふこととなつた。然
近の言によれば氏は前後二回
譽ある銃剣を負ふ上其の一
尖部の上を貫通したけれ共
を助かつて今では佛國西の

成分を應用精製した効果の偉大
 喰へて肥る滋養料

ホーカース
 スピート

並にその効能を飲み込んだ
 だ部々逸を賞を離れ、次の
 の規定で通く募集致しま
 す。

(一) 應募都々逸は
 すべてホーカース
 スピート並にそ
 の効能を詠み込
 んだものでなく
 てはなりません

(二) この新聞名
 (三) 川紙は、ガキに一校
 に一句を限り認める事
 (四) ハーガの表には特に
 「應募都々逸」で朱書す
 る事

(五) 宛名は東京神田柳屋
 橋堀越嘉太郎商店廣告
 部

(六) 締切は大正五年二月
 末日限り

(七) 選者は堀越商店廣告
 部

告部

(八) 發表は三月下旬以後
 の各新聞紙上

(九) 賞品は左の通り、發
 表と同時に發附致しま
 す。

一等賞 拾圓 三紙切
 二等賞 四圓 二紙切
 三等賞 二圓 一紙切
 四等賞 一圓 一紙切
 五等賞 半圓 一紙切

以上
 本ホーカース本館
 堀越嘉太郎商店廣告部

定價 大七十四錢 發行所
 堀越嘉太郎商店

<p>大阪屋號書店</p> <p>新譯アリアンナイト 一八〇 御伽四十八番 清水 六〇 スケッチング 初久保子 一六〇 新選四葉集 不登次郎 二〇〇 大正五年國民年鑑 國史院 七五〇 朝鮮發動機旅行家 渡島 七〇〇 朝鮮發動機 瓦斯力發電所 二五〇 土木工学 上卷 川外五名 二五〇</p>	<p>新刊書御案内</p> <p>朝鮮法令輯覽 朝鮮總督府 九〇〇 大日本國語辭典 上田和井 特五〇〇 朝鮮産業誌 本國館 五〇〇 帝國統計沿革史 本國館 五五〇 日本家庭百科事彙 東京堂 三八〇 英獨佛と殖民地 五洲 三四〇 三國同盟と大野心 佛蘭同盟 八五〇 獨逸皇帝大野心 佛蘭同盟 八五〇 日蓮上人(前編) 龍溪 三五〇 木下藤 吉郎 李 三五〇 赤根 義士 燕 三三〇</p>	<p>◎實 南海 寶店</p> <p>完全なる食庫の設備あり</p> <p>東京懷中電燈直下卸賣 本品の傷劣品一度他店に試賣 定價無代並星 東京城二一三九 京成黃金町電話七八八合分會社啓</p>	<p>滿蒙處分論 定價銀五角 京都日機代筆 德富金太郎 二〇〇</p>	<p>恩給年金類立替 225 京城武蔵町二丁目三番地 入電 電話二三八三番 ●溫泉 御保慶寺御入湯には是 病にきき手輕な料理振舞致し諸 電 電話二三二番 ●龍山溫泉 京城吉野町二丁目</p>	<p>得意廻り店員 廿五歳以上 233 市內能保人遠く本利來部 電 電話九八二番 芝蔴味酒賣部 電 電話九七二番 洋販商祥興號</p>	<p>新築移轉 今般調書の倉所に 一階大廳 御仕文の程前に候 電話九七二番 洋販商祥興號</p>	<p>●店員任用 印刷に經驗ある外務 234 十六七八歳の見習二名入望する者 接来七人の見習二名入望する者 要す ○永樂町二丁目橋本店</p>	<p>普通 一間兩室(十金五金) 募集 有給外人職員拾名採用希望 239 若原應書携帶來談 ○京城探用希望 (東拓陸) ○明治公債支那 230 ○外務省任用 在留二年以 ○身元確かなる平通に多田不動産信託所 ○京店內任用 算筆を能する廿五歳 ○前後の人雇込 善美春來運送店 236 ○京城南大門驛前松原親連送店 236 ○有給社員募集希望者は履歷表 抱帶來られ ○京城塔子少年社 235 百六番地 ○朝鮮少年社</p>
--	--	--	--	--	--	---	--	--

